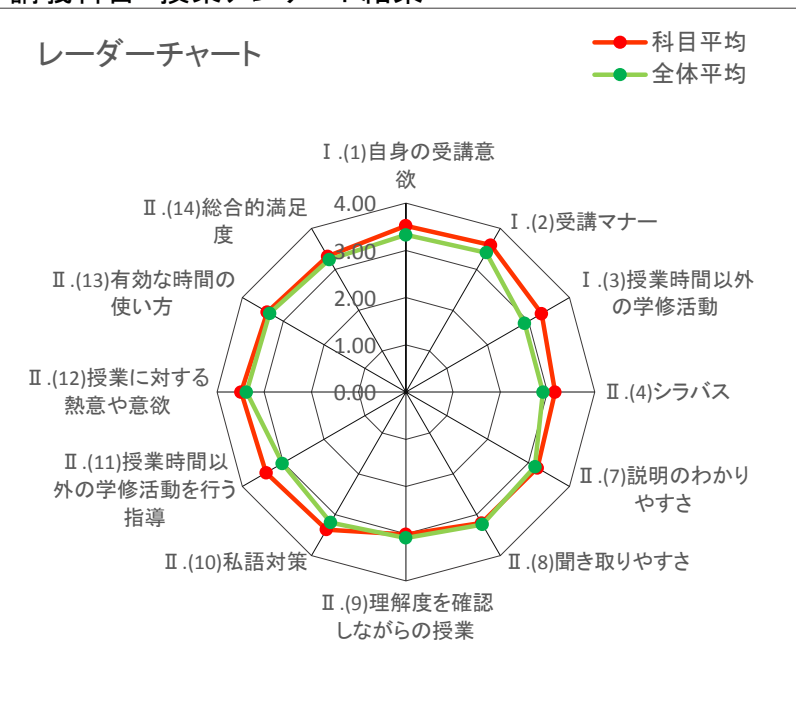
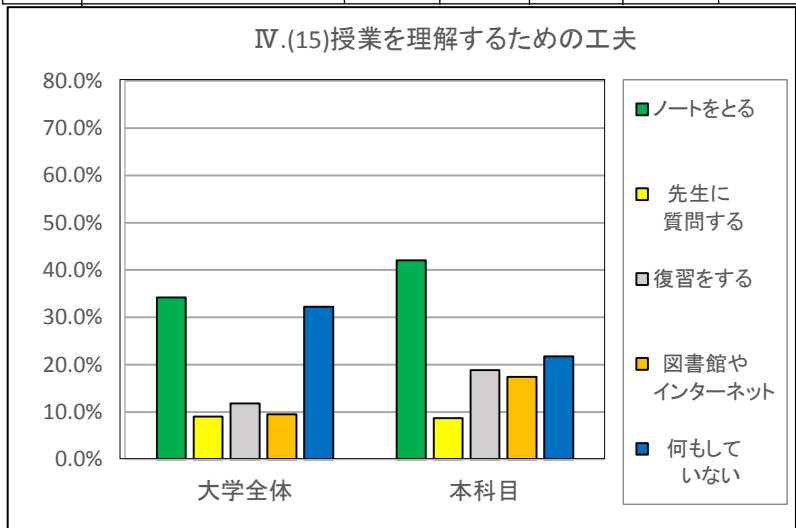


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(15) 授業を理解するための工夫	42.0%	8.7%	18.8%	17.4%	21.7%



アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2015年度 後期
時間割番号	32205
科目名	小児看護学概論
教員名	

	設問No	科目平均	全体平均
受講姿勢	I.(1)	3.52	3.33
	I.(2)	3.59	3.41
	I.(3)	3.32	2.91
講義内容・方法	II.(4)	3.16	2.90
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.22	3.16
	II.(8)	3.20	3.24
	II.(9)	3.01	3.09
	II.(10)	3.36	3.19
	II.(11)	3.42	3.03
	II.(12)	3.49	3.38
	II.(13)	3.39	3.33
	満足度	II.(14)	3.32

①授業計画の達成度について
 授業開始時にシラバスを用いて説明、学習内容について説明を行った。難易度については、難易度高い、低いの結果からみると難易度は高くないといえる。本学に入学した学生の理解度の程度が分からなかったが、授業内容は計画した内容がほぼ適切であったと思われる。

②授業の進め方について
 声の聞き取り易さや説明の明瞭さに関しては全体平均よりも低くなっているため、今後は注意が必要であると思われる。授業時間に比して説明する量が多いときは、時間が気になるため早口になる場合があり、そのことが聞き取り易さに影響していると思われる。授業環境については、私語はほとんどないが、授業に飽きが来ると話したくなるのではないかと考え、20分経過ごとに何らかの行動をするように工夫をしている。

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	3.48	3.21
I.(1)~(3)		
講義内容・方法	3.28	3.17
II.(4)~(13)		
総合的満足度	3.32	3.24
III.(14)		

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について
 授業計画を立てるにあたり①自己学習をするような計画②授業が面白いと思ってもらえる授業方法について工夫を行った。①については、電子教科書も使用したことから、キーワード検索を行いそれをレポートして提出するということを求めた。②についてはTBL (Team Based Learning)を行ったが、楽しそうに行っていた。今後もこの方法を継続したいと思っている。